

避難についてのお願い

避難についてのお願い

避難を行う場合は、正確な情報を入手し、周辺の状況を確認したうえで、早めに避難を行ってください。



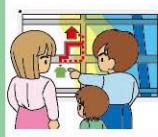
状況により、すばやく避難

避難情報などが発令されていないなくても、状況などから判断し、動きやすい服装で、自主的に避難しましょう。



車での避難は控えて

車は、約 30cm の浸水で走行困難になります。車での避難は控えましょう。



安全なルートで避難

川べり、地下道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

風水害時に出される情報（避難情報）

風水害時には、警戒レベル等や周辺の状況を勘案して、我孫子市から 3 段階の避難情報を発表します。

警戒レベル	種類	市民に求める行動内容
警戒レベル 3	高齢者等避難	避難に時間がかかる高齢者や障害のある人は、危険な場所から避難しましょう。また、高齢者以外の人も、必要に応じて、普段の行動を見合わせたり、避難の準備をして、危険を感じたら自主的に避難を開始するタイミングです。
警戒レベル 4	避難指示	危険な場所から全員避難しましょう。
警戒レベル 5	緊急安全確保	命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保してください。すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。「緊急安全確保」の発令を待ってはいけません。

避難情報が出ていない場合でも、身の危険を感じたら、すぐに避難しましょう。

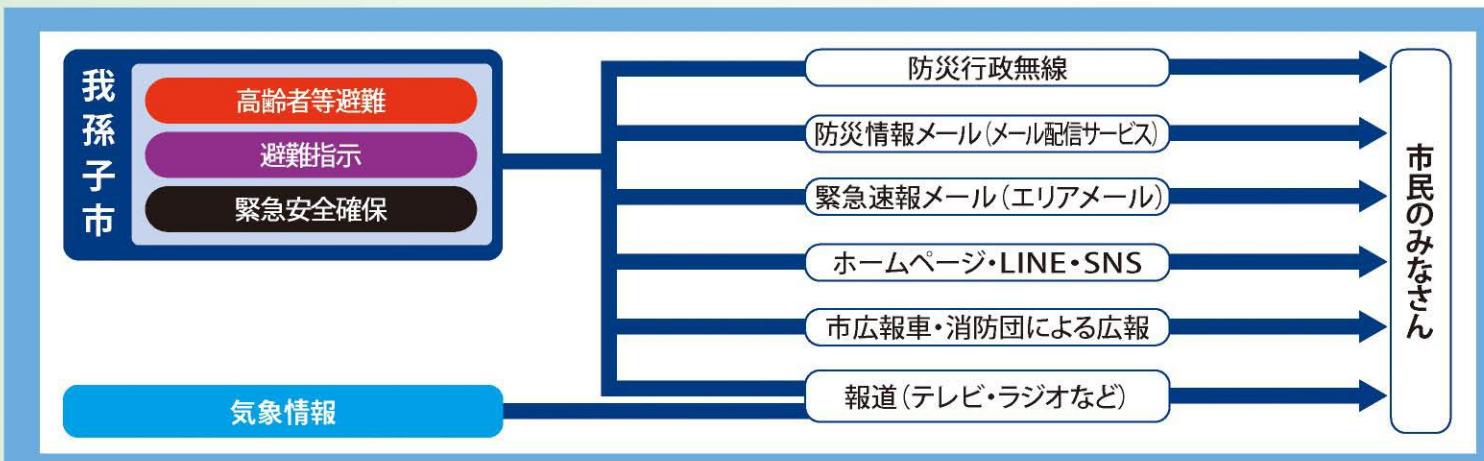
令和 3 年 4 月に災害対策基本法が改正され、同じ警戒レベル「レベル 4」であった「避難指示（緊急）」と「避難勧告」について、令和 3 年 5 月 20 日から「避難勧告」が廃止となり、「避難指示」に統一されました。

地震発生時に出される情報（緊急地震速報）

緊急地震速報を受信した場合は、その後強い揺れが始まる可能性がありますので、すみやかに身を守る行動をとってください。

情報伝達の流れ

我孫子市等から市民のみなさんに、以下の方法で防災情報を発信します。



基本マップ(凡例)

凡例と解説

名 称	説 明	名 称	説 明
人 指定緊急避難場所	災害の危険性が切迫しているときに、生命の安全を確保するために逃げる場所です。	消防署・分署	災害発生時の消防活動の拠点となる施設です。
人 指定緊急避難場所 (洪水時は避難できません)	指定緊急避難場所のうち、洪水時の避難先として、対象になっていない場所です。	消防団器具置場	消防団が使用する器具の保管場所です。
人 指定避難所	災害の危険性があり、自宅に戻れなくなった場合等に、一定の期間、滞在する場所です。	警察署・交番・駐在所	災害発生時には犯罪の予防、取り締まり、交通秩序の維持などを行う拠点となります。
人 指定避難所 (屋内へのペット同行可)	指定避難所のうち、屋内へのペット同行が可能な施設です。	救護所 (医療機関)	救護所を設置する医療機関です。災害発生時には、状況により、医療救護活動を行います。
福 福祉避難所	高齢者、障害者、妊娠婦、乳幼児等、一般的な避難所では生活に支障を来たす方への配慮がなされた避難所です。	○ 雨量観測点 (アメダス)	気象庁が設置している雨量観測施設(アメダス)です。
自 自主避難所	大雨・台風時等に開設される、自主的に早期避難が可能な施設です。	○ 雨量観測点 (民間)	民間気象会社が設置している雨量観測施設です。
市 市役所	災害発生時は災害対策本部を設置します。	○ 河川カメラ	現在の河川の様子を映したライブカメラです。
音 防災行政無線局	災害が発生したときなどの緊急時に情報伝達を行うための設備です。	● 公共施設など	市・県・国・民間の施設のうち、防災に関する深い施設です。
▼ 災害広報掲示施設	災害が発生したときなどに災害対策本部からのお知らせ事項を掲示する施設です。地域対策支部、各近隣センター、各行政サービスセンター、ボランティアセンターに設置されています。	□ 土砂災害警戒区域	早期の警戒避難を目的に、土砂災害のおそれのある区域を明らかにするために指定した区域です。
井 災害用井戸	発電設備を備えた非常用給水深井戸です。※耐震性貯水槽を含みます。	□ 土砂災害特別警戒区域	※詳しくは、P11参照
倉 防災備蓄倉庫	非常用食料、生活必需品、その他応急対策用資材等の収納場所です。	■ 大規模盛土造成地	谷や沢又は傾斜地を盛土した大規模な造成宅地です。宅地造成前後の地形図等を重ね合わせておおよその位置や規模を示しています。
		■ 緊急輸送道路	
		— 鉄道	

ペットの避難

我孫子市では、原則として全ての避難所でペットの同伴が可能です。

ただし、避難当初は、ペットの種類に関わらず、避難スペースは原則として屋外とします。風水害の場合は、ペット専用スペースを屋外の風雨を避けた場所に確保します。なお、ペットの避難スペースには限りがあります。

ペットを同伴する場合は、ケージ等を利用し、食事や排泄物の処理等の管理は避難者自身が行ってください。

【ペットとの屋内での
同行避難が可能な避難所】

- 第一小学校
- 高野山小学校
- 湖北台西小学校
- 湖北台東小学校
- 布佐小学校

※すべて地域交流教室

